

経営学科（昼間主）学部履修プログラム

1. 学習目標

企業戦略、経営組織、人間行動、企業と環境、コミュニケーションといった幅広い視点から経営の原理を学び、現代の企業経営における種々の課題に対処していくための知識と思考力を身につけること。

2. 専門教育科目履修基準表（2011 年度以降入学者）

* 詳細は、履修案内を確認すること

学部必修科目	簿記原理Ⅰ(2) 簿記原理Ⅱ(2) 経営の英語(2) 6 単位
学科必修科目	経営学総論Ⅰ(2) 経営学総論Ⅱ(2) 4 単位
選択必修科目	経営組織論(2) 経営史(2) 経営戦略論(2) 組織間関係論(2) 企業と社会(2) 現代企業論(2) 人的資源管理論Ⅰ(2) 人的資源管理論Ⅱ(2) 経営管理論Ⅰ(2) 経営管理論Ⅱ(2) 経営行動論Ⅰ(2) 経営行動論Ⅱ(2) イノベーション・マネジメント論(2) 現代コミュニケーション論(2) 企業環境システム論(2) 産業組織論(2) 人間科学Ⅰ(2) 人間科学Ⅱ(2) 行動科学(2) 環境マネジメント論(2) 産業社会学Ⅰ(2) 産業社会学Ⅱ(2) 産業心理学(2) 産業分析(2) 環境計画学(2) グループ・ダイナミクス(2) 上記科目から 12 単位選択
法律関係授業科目	6 単位
ゼミナール	ゼミナールⅠ(4) ゼミナールⅡ(4) 8 単位
夜間主コースとの相互履修	30 単位まで
他学部との相互履修	経済学部開講の法律関係科目 6 単位まで 経済学部開講の専門教育科目 8 単位まで
大学院修士課程との相互履修	8 単位まで
計	76 単位以上

(注) (2)は2単位、(4)は4単位を表している。

3. 専門教育科目

履修学年	授業科目
1 年	簿記原理Ⅰ・Ⅱ 経営学総論Ⅰ・Ⅱ
2 年	経営組織論 経営戦略論 企業と社会 組織間関係論 現代企業論 現代コミュニケーション論 人的資源管理論Ⅰ・Ⅱ 経営管理論Ⅰ・Ⅱ 経営行動論Ⅰ・Ⅱ 企業環境システム論 産業組織論 産業社会学Ⅰ・Ⅱ 人間科学Ⅰ・Ⅱ 行動科学 環境マネジメント論
3 年以上	経営の英語 イノベーション・マネジメント論 経営史 産業分析 産業心理学 グループ・ダイナミクス 環境計画学 人間環境実験論
4 年	大学院科目

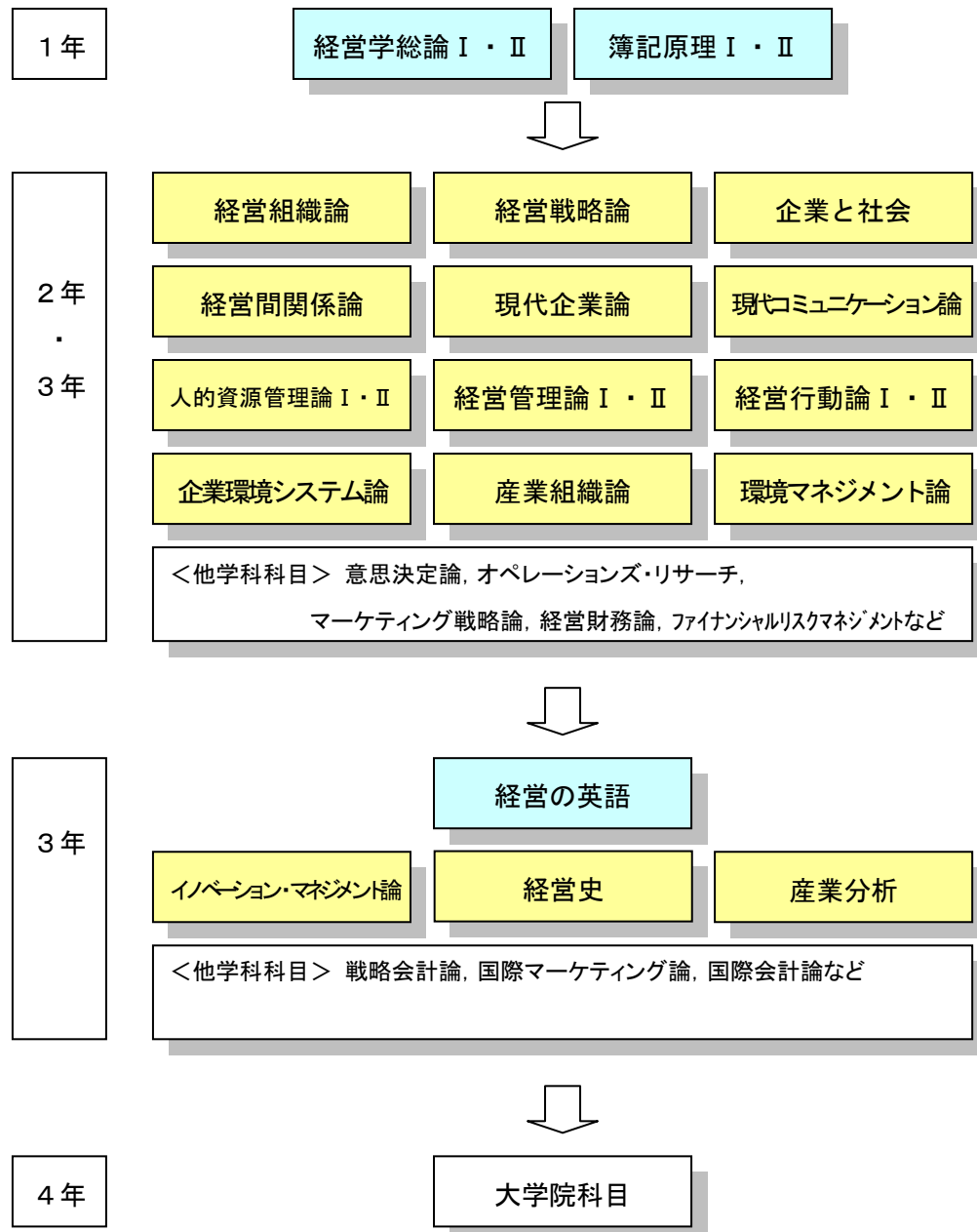
(注) 大学院科目は4年生にかぎり8単位まで履修することができる。なお、担当教員が履修の可否を決定する。

4. 履修プログラムとゼミナール

経営戦略プログラム	山倉ゼミ・三戸ゼミ・中野ゼミ・公文ゼミ・二神ゼミ・ 山岡ゼミ・ヘラーゼミ
社会環境プログラム	藤森ゼミ・小川ゼミ・孫ゼミ・貴志ゼミ・服部ゼミ

経営戦略 履修プログラム例

企業の基本的方向を定める経営戦略を中心とし、それとの関連で環境分析、内部分析を行うために必要な知識を教育するための履修プログラムである。将来の経営者、戦略スタッフ部門、商品企画部門、国際部門、戦略経理部門の育成を目指している。



社会環境 履修プログラム例

企業をとりまく経済環境、人間環境を統合した有機的な結びつきを持った社会環境として、企業環境システムをとらえることを学ぶ。これらシステムは絶えず変遷しており、企業の役割もそれに伴って変遷している。これらの変遷の本質をとらえるために、知識のみを求めるのではなく、社会科学、人間科学およびそれらの学際領域を含んだ幅広い分野におけるシステムの考え方を身につける必要がある。それらの学習によって得た思考方法をツールボックスとして、地球環境時代あるいは高度情報化社会における企業のあり方を展望しつつ、問題解決することができる創造的な人材となることを目指す。

